

助成事業実施報告書

団体名特定非営利活動法人八王子チャイルドライン

代表者・役職名 氏名 木村真実 代表理事

▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

1. 助成プロジェクト名

2019年度 チャイルドライン連続講座

2. 実施団体の概要

(創設の経緯、創設時期=法人で、法人化前に任意団体での活動がある場合、その段階からご記入ください。会員数など。180文字程度まで)

2000年5月全国子どもの日チャイルドラインに参加、チャイルドライン常設に向けて準備
2001年5月全国子どもの日チャイルドラインに八王子チャイルドラインとして参加
2002年3月 週2日(水・土)常設開始、同8月NPO法人認可
2008年フリーダイヤル化、全国同一カード配布
理事9名 正会員39名 支援会員25名

3. プロジェクトの目的とその背景(※応募申請書に記載のものでも可) 250文字程度まで

子どもが安心して電話をかけられ、何でも言えることで心が軽くなり、そのような体験から子どもの自尊心が高められ、子ども自身が自分の問題に向き合い解決の糸口を探れるようになるためのライン事業です。子どもの成長に伴走する、つまり子どもの声を聴く力のある大人を養成すること、そして継続するためにそのような人材を増やしていく、そのためのプロジェクトです。社会の経済格差が広がり、親世代の正規雇用が進まず貧困の中でくらす子どもが増えています。離婚、再婚、親の病気などの事情もあり、虐待や性被害も増えています。またSNSやラインの普及により悲惨ないじめも増えています。この現実を考えますと子どもの声を受け止める大人がどうしても必要な時代です。この研修で子どもの様々な対応を学び、寄り添える大人を増やすことを目的としています。

4. プロジェクトの内容(※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のものでも可) 3

00文字程度まで

養成講座として9月から12月まで全11回の講義、ロールプレイを行う
講義 1 子どものいきづらさ 2 価値観の違いを知る 3 いのちの根っこをはぐくむ 4 思春期の性を理解する
5 アサーション 6 子どもの権利は守られているか 7 発達障害のある子どもたち 8 チャイルドラインとは
ワーク 1 自分を知るためのワーク 2 電話を受けるためのロールプレイ
4月企画 5月講師依頼 6~8月広報募集

5. プロジェクトの実施で得られた「結果」(OUTPUT。実施回数や参加者数など)、「成果」(OUTCOME。事業によって生まれた直接的な変化)、「社会的な変化」(IMPACT。事業が社会に与えた影響)などの『効果』 300文字程度まで

結果 研修日程は9日(内1日に2講座が2回)で全11回の研修を行う。参加者は公開講座にしたので単発での参加者も含めて、毎回20数名から30名を超える申し込みがありました。

成果 ロールプレーに進んだ方がその半数の10数名あり、最終的にこの活動に参加希望者は7名ありました。多くの受講者があり、子どもの現状を知り考える方が多くいました。子どもの話に耳を傾けようとする大人が増えたと思います。

効果 子どもを取り巻く社会の深刻な状況に対し、関心を持つようになり理解も深まった方が増えた。子どもの話を聴くことの大切さを知り、聴くことを日常的にやってみようとする人が増えたと思います。

6プロジェクト実施にあつたての課題、今後の展望など 300文字まで

このような精神的に努力を要するボランティアには集まりにくい取り組み方で人は集まることがわかった。

来年度は新しい方を実践の中で育てる年になります。

どのような内容のプログラムにするか、またどのように宣伝し、広げたら多くの人が応募してくれるかは次回の企画でも課題となります。

展望として、まず我が子の話に耳を傾け、ちゃんと聴ける親が大事なことを呼びかけたい。

家庭で親が我が子の話を聴くことを心掛けるだけでも、子どもがホッとできることがとても多いと思います。

このような働きかけをして、応募してきて講座を受けた方の中からチャイルドラインの必要性を理解して、チャイルドラインの受け手になろうとして下さる方を増やしていきたい。

7. 参考資料

支援対象プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等は現物またはコピー、活動状況の写真などを参考資料として提供してください。

参考資料あり

～子どもの声を聴くことをまなびませんか～



2019年度

チャイルドライン連続講座(兼受け手養成講座)

チャイルドラインは、子どもの話に耳を傾け“気持ちに寄り添いながら聴く”電話です。「指示しない、指導しない、傾聴する」ことで子どもを支援します。子どもたちからの電話を受ける人を「受け手」と言います。いまこの受け手が不足しています。無償ボランティアですが、とてもやりがいのある仕事です。チャイルドラインの講座に参加して、一緒に受け手ボランティアをしませんか。子ども支援にかかわる方、聴くことを学びたい方、子どもが豊かに育つ地域づくりに興味のある方も、ぜひご参加ください。

講座日程

日程	No.	時間	内容	講師(敬称略)
9月21日(土)	①	13時～15時	子どもの生きづらさ ～子どもからの相談を通して感じること～	木村真実 (八王子チャイルドライン ココロ代表理事・弁護士) スタッフ
	②	15時半～16時半	価値観の違いを知る あなたの当たり前はみんなの当たり前?	
9月26日(木)	③	19時～21時	いのちの根っこをはぐくむ ～教育から遊育～	天野秀昭(フリーラン スワーカー・プレー ヤー)
10月5日(土)	④	13時～16時	思春期の性を理解する	村瀬幸浩(元性教協代表 幹事・日本思春期学 会名誉会員)
10月18日(金)	⑤	19時～21時	アサーション ～さわやかな自己表現のために～	浅岡円(日本女子大 学人間社会学部心 理学科助教)
10月26日(土)	⑥	13時～15時	子どもの権利は守られているか 子どもの権利条約から30年、子どもたちは今	伊藤由子(多摩こ ども食堂ネット ワーク代表・弁 護士)
11月2日(土)	⑦	13時～15時	発達障害のある子どもたち 発達障害を正しく知る	小沢浩 (島田療育セン ターはちおう じ所長・医学博 士)
11月16日(土)	⑧	13時～14時	チャイルドラインとは	スタッフ
	⑨	14時半～16時	子どもの声を受ける実践ワークショップ	スタッフ
11月30日(土)	⑩	13時～15時	電話を受ける実践ワークショップ	スタッフ
12月7日(土)	⑪	13時～15時	ワークショップ ～自分を知る～	スタッフ

場所 子安市民センター・クリエイトホールなど八王子駅周辺施設(予定)

参加費 一般 6000円 学生 5000円 1プログラム 700円 学生 600円

申し込み hachiouji@coccoro.net TEL 問合せ 090-4417-3355 (羽田)

はがきでの応募も可 宛先 〒192-0073 八王子市寺町 29-18 八王子チャイルドライン

住所・氏名・連絡先(電話番号 メールアドレス)をご連絡ください。*個人情報はこの目的以外には使用しません。

締切 9月15日

*この企画は真如苑からの助成を受けています。

主催 NPO 法人八王子チャイルドライン 〒192-0073 八王子市寺町 29-18

「はい！」

チャイルドラインです」



チャイルドラインは18歳までの子ども専用電話です。

子どもは、本気で話を聴いてもらえた、受け止めてもらえたと感じることができれば、自分自身で課題と向き合い、乗り越えていく力を持っています。

そう信じ、子どもの「ことば」の奥にある「こころ」を受けとめる・・・

「電話でつながるこころの居場所」それがチャイルドラインです。

子どもたちとの約束



☆ひみつは守るよ

☆名前は言わなくていいよ

☆切りたかったらいつでも切っていいよ

☆どんなこともいっしょに考えるよ。

全国からつながるフリーダイヤル

0120-99-7777

チャイルドラインは全国で70数団体が連携して、毎日16時から21時まで開設しています。

子どもたちが、通話料を気にすることなく安心して電話ができるように、フリーダイヤルで運営しています。毎年約20万件の電話を受けます。

聴いているうちに
声が元気になって
ほっとしました

まわりを気にしてるのね、
その気持ちわかるよ

聴くって難しい

新しい事をたくさん学びました。私も何かできそ
うな気がします。

(講座を終えて)

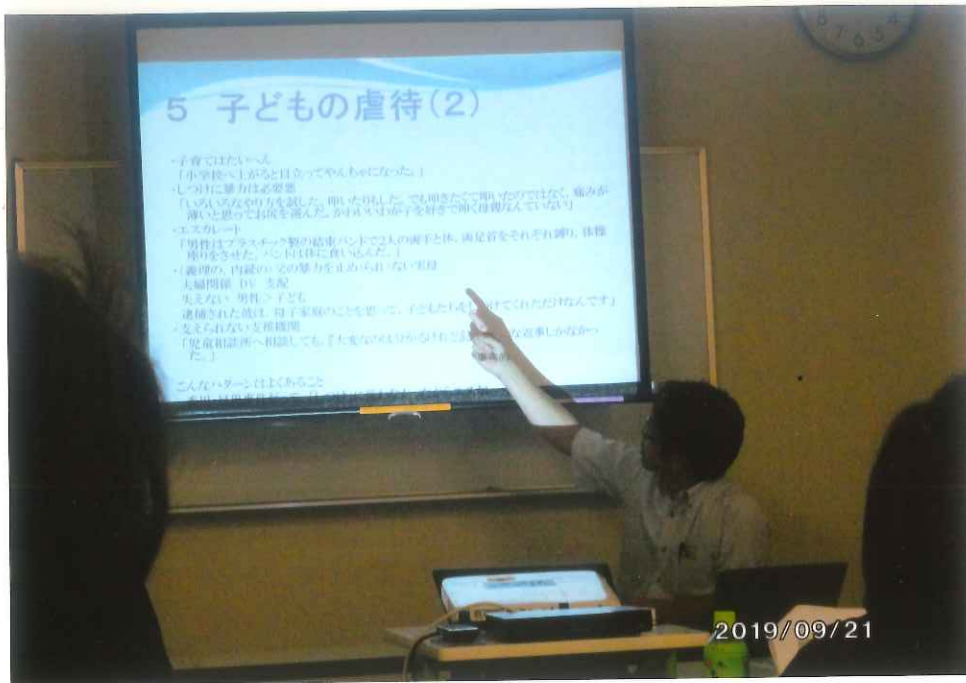
♥NPO 法人八王子チャイルドラインは2002年から活動を続けています。今は全国のチャイルドラインの団体の一つとしてフリーダイヤルを実施しています。

毎週水曜日 18時から21時、土曜日 16時から19時に電話を受けています。また、独自の活動として様々な研修や子どもにかかわる施設見学も行っています。

◎八王子チャイルドライン ホームページ coccoro.net

八王子チャイルドラインは特定の政治団体や宗教団体と関わりはありません。





2019/09/21

